

令和3年度 学カスタンダード指導計画・報告書

教科：(地理歴史)科目：(地理A) 対象：(第1学年1組～5組)

科目担当者：(1～4組:松 小宮山理華子(印) 竹 山本治輝(印) 梅 佐藤正紀(印))

科目担当者：(5組:松 小宮山理華子(印) 梅 佐藤正紀(印))

教科・科目の 指導目標	・地理的な見方、考え方の基礎を学習させる。 ・世界の諸地域を自然環境、産業、文化など多角的に捉えて、地域性が理解できるように学習させる。 ・地図、統計資料、視聴覚教材などを活用し、地理的な見方に対する理解を深めさせる。
----------------	---

	高校入試等の分析結果・前年度の学力調査分析結果	分析結果を踏まえて検討した指導内容	指導体制の確立
年度当初	都道府県名や県庁所在地、主要国の位置についても知らない生徒が多く、中学時代の基本的事項の理解が不十分である。 ※本校では学力検査による入試を実施していないため、年度当初の授業中の生徒観察から判断した。	1 中学時代に学習する基本的事項について、授業時に確認する機会を積極的に設ける。 2 授業で扱う事象は必要最小限の分量にとどめ、基礎的知識や技能の確実な定着を図る。	1 教師が授業時に発問を多く行うことによって、生徒に興味をもたせる工夫を行う。 2 授業では視聴覚教材などを活用することによって、生徒に視覚的なイメージをもたせ、知識の定着を図る。

	生徒の変容	生徒の学力の定着状況	次年度に向けた指導体制の改善
年度末			